

2014 年 7 月 18 日

洪水リスクレポート 14-03 号

タイ中央部チャオプラヤ水系の洪水リスク情報

はじめに

タイ中央部における河川氾濫による洪水リスクについて、関係するダムの水位、気象予報、タイ政府情報および WEB 情報を基に定性評価を行っております。

注：2011 年タイ洪水型の洪水リスク地域であるタイ中央部に関する資料となります。パンパコン水系およびその他の地域につきましては洪水リスクが高まった際に緊急レポートを発行致します。

河川氾濫リスク:低 / 内水氾濫リスク:注意

南西季節風が弱まっているため、タイ全体の降雨量は減少傾向にあります。しかしながら現在ベトナムに接近しているタイフーン RAMMASUN の影響でタイ全土の降雨量は増加することが予測されます。また、今後南西季節風も強まることが予測されているため、特に西海岸および北部、北東部、東部および南上部においては、激しい降雨による内水氾濫に注意が必要です。一方、ダム総貯水量は上昇しておらず、チャオプラヤ川氾濫のリスクは低いものと予測されます。



参考情報:

■気象・天気予報 (毎週)

7 月 17-21 日:タイフーン "RAMMASUN" はフィリピンを通過して中国南部もしくはベトナム北部に上陸する可能性があります。また、西南季節風が強まると予測されていることからタイ全土の降雨量は増加すると予測されます。特に西海岸および北部、北東部、東部および南上部においては激しい豪雨による内水氾濫に注意が必要と考えられます。また、強風により Andaman 海および湾岸の波は 2-3 m に達する見込みです。

警告 7 月 18-21 日, 西海岸および北部、北東部、東部および南上部にお住まいの方々は激しい豪雨に注意が必要です。Andaman 海への出航については検討が必要です。

(<http://www.metalarm.tmd.go.th/>)

■王立灌漑局

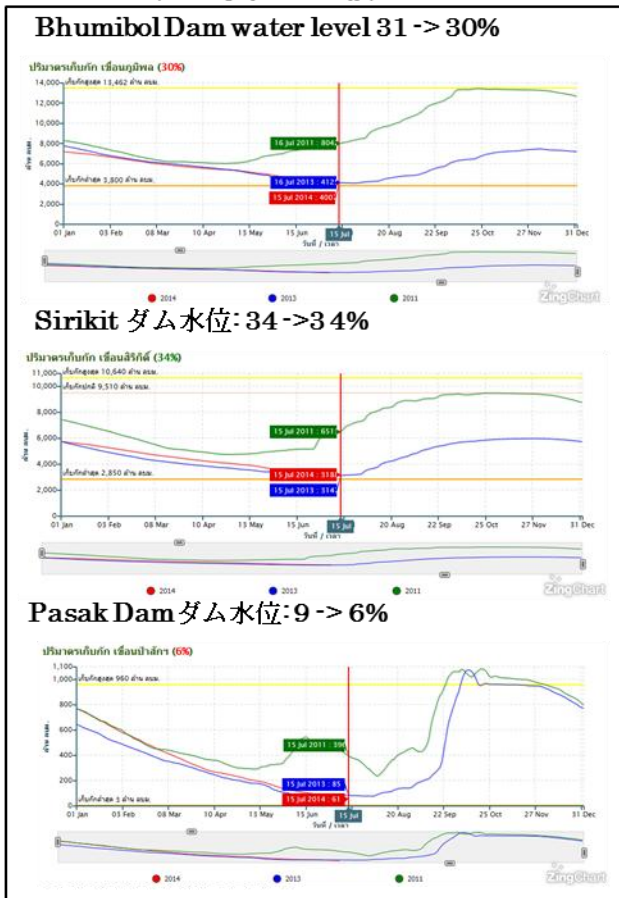
全てのダムの総貯水量のレベルは未だ低い状態です。総貯水量のレベルは 47-50%程度であり、未だ 37,500 million m³(東京ドーム約 3 万倍)の水量を貯水することが可能です。チャオプラヤ川の氾濫に関して重要と考えられるダムの貯水量につきましては、次ページを参照ください。灌漑局は北部上流部に位置するダムの貯水量は通常の年に比較して低いレベルであるため、農業従事者および一般家庭に対して節水を呼びかけています。

(http://water.rid.go.th/news/news_57_044.htm)

InterRisk Asia Thailand

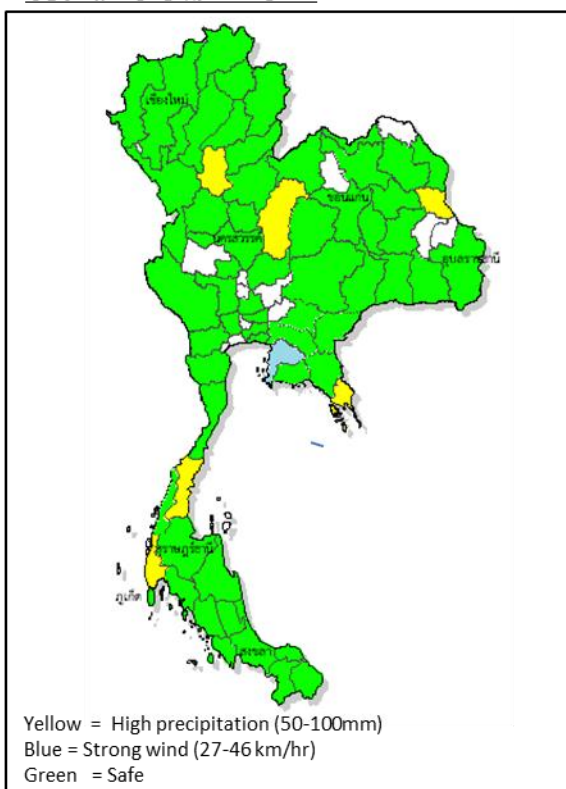
参考情報

2011-2013ダム水位の比較



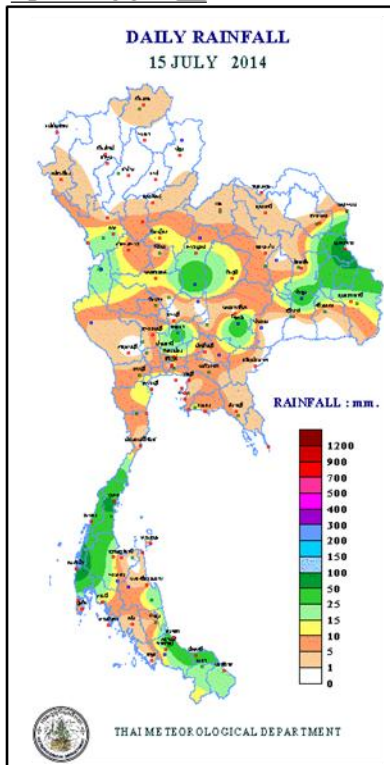
ダム水位が減少し続けている。平均値より低い。また、2011年(緑)よりかなり低い。ダムはまだかなりの容量を蓄えることができる。

現在洪水状況: ない



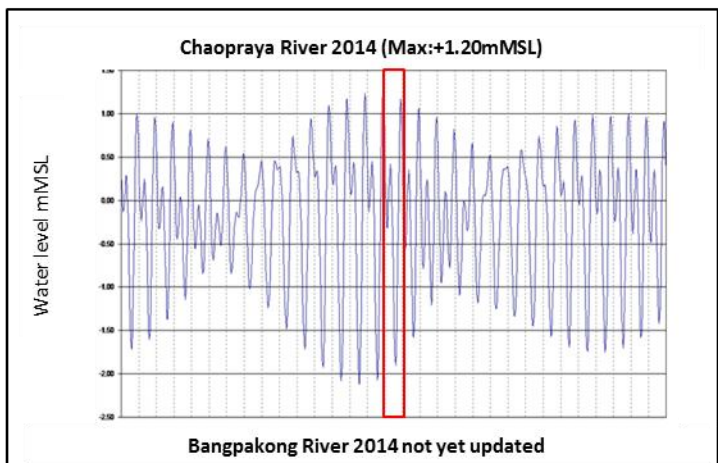
降雨量はタイの多くの地域で増加した。

毎日の降雨量



全国の降雨量は少ない。

潮位データ



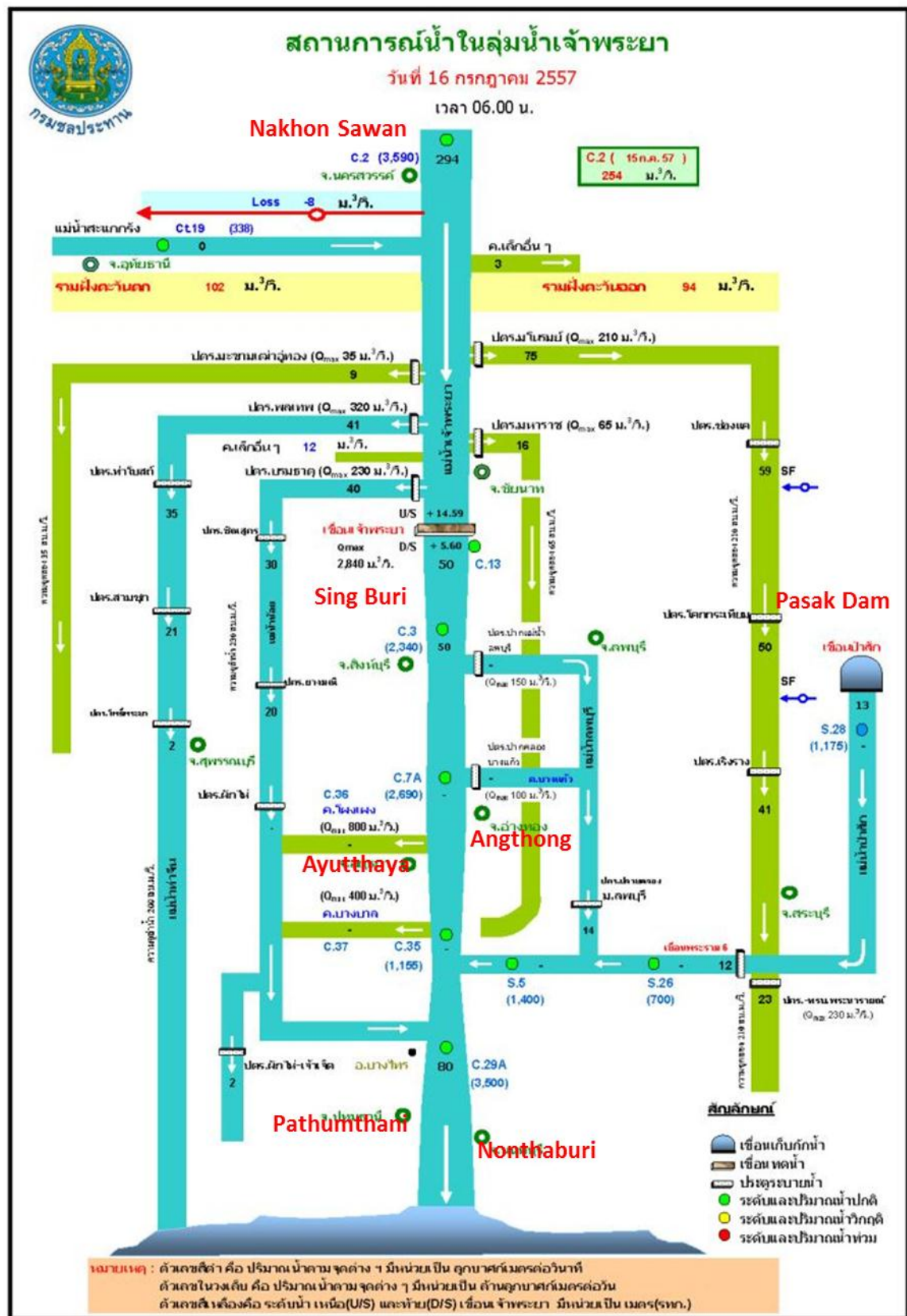
チャオプラヤー川の潮位が上がって、+1.20mMSになる。(16日7月)

参考

<http://www.tmd.go.th/>
<http://www.thaiflood.com/en/>
<http://www.rid.go.th>
<http://npmwf.com/onwfindex/databank/datalink.htm>
<http://wmisc.rid.go.th/>
<http://flood.gistda.or.th/>
http://www.thaiwater.net/DATA/REPORT/php/rid_bigcm.php
<http://www.arcims.tmd.go.th/dailydata/DailyRain.php>
<http://water.rid.go.th/flood/tide/tide.html>

InterRisk Asia Thailand

ชาอ普拉ヤ川の流量



ชาอ普拉ヤ川の水量で危険箇所はない。

株式会社インターリスク総研は、MS&AD インシュアランスグループに属する、リスクマネジメントに関する調査研究およびコンサルティングを行う専門会社です。タイ進出企業さま向けのコンサルティング・セミナー等についてのお問い合わせ・お申込み等はお近くの三井住友海上、あいおいニッセイ同和損保の各社営業担当までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先 ㈱インターリスク総研 総合企画部 国際業務チーム

TEL.03-5296-8920 <http://www.irric.co.jp/>

インターリスクアジアタイランドは、タイに設立されたMS & ADインシュアランスグループに属するリスクマネジメント会社であり、お客様の工場・倉庫等へのリスク調査や、BCP策定等の各種リスクコンサルティングサービスを提供させて頂いております。お問い合わせ・お申し込み等は、下記の弊社お問い合わせ先までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先 : InterRisk Asia(Thailand) Co., Ltd.

175 Sathorn City Tower 9th Floor, South Sathorn Road.

Thungmahamek, Sathorn, Bangkok 10120, Thailand

<http://www.interriskthai.co.th/>

Direct: +66-(0)-2679-5276

Fax: +66-(0)-2679-5278

本誌は、マスコミ報道など公開されている情報に基づいて作成しております。

また、本誌は、読者の方々および読者の方々が所属する組織のリスクマネジメントの取組みに役立てていただくことを目的としたものであり、事案そのものに対する批評その他を意図しているものではありません。

不許複製／Copyright 株式会社インターリスク総研 2014

InterRisk Asia Thailand